

# ⑱ 諏訪山線

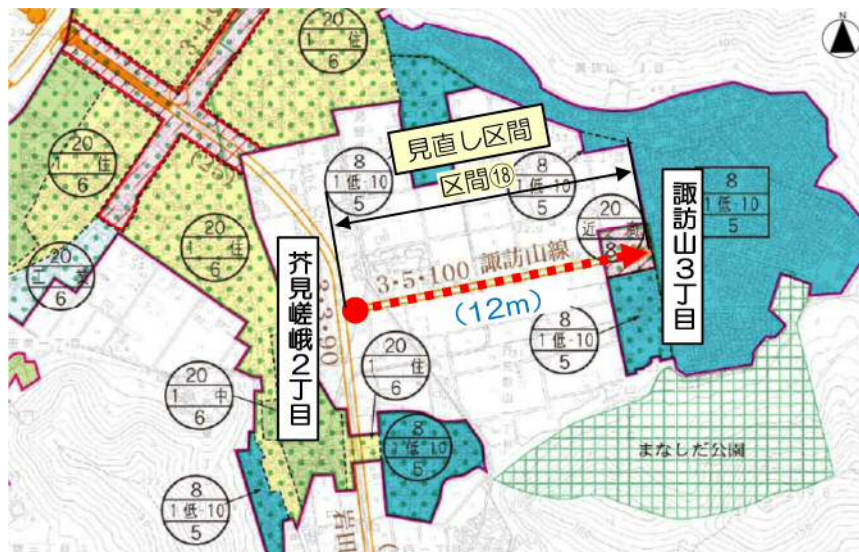
## 路線の概要

### 現在の計画

- 諏訪山線は、平成6年の市街化区域拡大に合わせて北東部市街地の東西方向の幹線街路として決定されました。
- 現在、芥見嵯峨2丁目～諏訪山3丁目を起終点とし、計画延長740m、標準幅員12mの幹線街路として都市計画決定しています。

### 整備状況

- 全線未改良で現道があります。



— 改良済    - - - 未改良

## 見直しの理由・内容

### 路線の主な役割・機能

- 岐阜市南東部の東西方向の補助幹線街路として地域内の幹線道路を連絡する機能や、諏訪山地区の住宅地へのアクセス道路としての機能が求められています。

### 見直しの理由

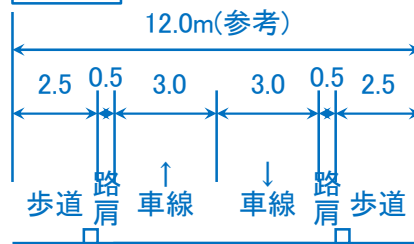
### 変更

### 歩道機能の変化

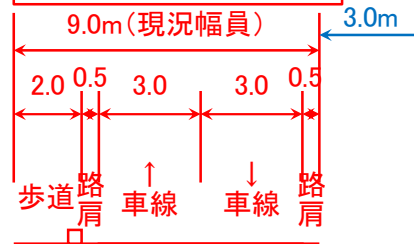
- 2車線両側歩道で計画されていますが、市街化調整区域で沿道への住宅や施設等の立地の拡大は見込めないため、**現道の幅員2mの片側歩道でも対応可能**と考えられます。
- 現道は既に2車線の車道が確保されており、現道幅員に合わせ**2車線片側歩道に変更**しても、諏訪山団地へのアクセス道路としての機能を果たしていると考えられます。

### 道路断面図(参考)

#### 現計画



#### 変更計画案(現況断面)



- 沿道は市街化調整区域で農地が主な土地利用となっています。

## 都市計画変更(案)の内容

### 【3・5・100 諏訪山線】

- 全線延長約740mの区間は、計画幅員12m・2車線から現況幅員の9m・2車線に縮小する「計画の変更(幅員縮小)」と考えます。

### 都市計画変更(案)平面図



## 現地の状況写真

